

住みたいまちを目指して

移住定住・子育て支援の効果

子育て支援の効果

市では、市民の皆さんが安心して住み続けられるまちを将来にわたって維持していくため、平成23年度から移住定住・子育て支援の充実に取り組み、住まい、仕事、結婚、出産、子育てなどの多様な支援制度を行っています。

これまでに支援制度を活用して移住された方は440世帯、1,083人で、そのうち6割以上の方が現在も市内に居住しています。加えて、移住された方がその後結婚や出産し431人の世帯員が増加しています。

また、移住による市の財政・経済効果を簡易的に試算すると、普通交付税、市民税、固定資産税などの増収による財政効果は累計約16億円、市内で買い物をするなどして消費が増えたことによる経済効果は、累計31億円以上と推計されます。

まちの魅力を

知っていたいただくために

市では、テレビCMの放映や移住フェアへの出展、動画配信などさまざまな手法でPRを行い、まちの魅力を多くの方に知っていただき、移住のきっかけづくりにも取り組んでいます。

多様な支援制度と併せてPRにも力を入れたことで、第9次三笠総合計画策定にあたって実施した移住者アンケートでは「市の移住定住や子育て支援を活用するために移住した」と答えた人が最も多い結果となりました。

また、移住情報誌による「住みたい田舎ベストランキング」では、本市が北海道エリアの総合部門8位にランクインする結果となりました。

本市の支援制度やまちの良さ、暮らしやすさが広く認知されてきています。

地域プロジェクトマネージャーが発信
みかさぐらしチャンネル



テレビCM



移住検討中などの家族・友人にご紹介ください

市では、移住を希望される方のご相談に応じています。遠方の方、忙しくて時間が取れない方はメールやオンラインでも対応可能となっています。小さなことでも気軽に相談ください。

■移住情報は「みかさぐらし」へ
求人情報や住宅情報、支援制度など暮らしに役立つ情報を掲載しています。

■移住ハンドブックの申し込み
まちの魅力、移住した方の体験談、支援制度などの情報が掲載されています。「みかさぐらし」の「相談窓口」ページから申し込みできます。

■移住したいとき
窓口／電話相談：市役所2階23番定住対策係 ☎3182

▼メール相談：「みかさぐらし」の「相談窓口」ページの専用フォームをご利用ください。



【問合先】
企画調整課
定住対策係
Tel. ②3182

みかさぐらし

三笠市移住定住情報

みかさぐらし



移住相談フォーム



▼オンライン相談：電話またはメール相談専用フォームから申し込みください。

※各制度には要件がありますので詳しくは問い合わせください。
 ※令和7年度現在の制度内容です。

移住定住・子育て支援制度の内容

▶▶ 住まい	
制度	内容
若者移住定住促進家賃助成	転入者や市内で婚姻された方に賃貸住宅(市営住宅を除く)の家賃の一部を三笠市商工会が指定する商品券で助成 ▶ 単身世帯/最大月2万円分を商品券で36カ月助成 ▶ 夫婦いずれかが40歳未満の世帯/最大月3万円分を商品券で60カ月助成(助成期間内に新たに子を扶養した場合は、その子が中学校を卒業する月まで) ▶ 中学生までの子を扶養する世帯/最大月3万円の商品券でその子が中学校を卒業する月まで助成
住宅建設等費用助成	住宅の新築や分譲住宅、中古住宅の購入費用の一部を助成(最大で新築150万円、中古50万円助成) また、親・子・孫の三世代が同居・近居するために住宅を取得した場合には、助成額に応じて20%の加算あり
住まいのリフォーム助成	住宅のリフォーム費用の一部を助成(最大で50万円助成) また、北海道が実施する「住まいのゼロカーボン化推進事業」に該当する工事については、助成額が増額(令和7年度の助成は終了しました)
結婚新生活支援事業	夫婦ともに39歳以下で、世帯の所得が500万円未満の新婚世帯の方に、結婚に伴う住宅賃借費用や引越費用を助成
▶▶ 出産・子育て	
制度	内容
子どもの医療費無償化	子育て世帯の経済的負担を少なくするため、18歳以下の子どもの医療費を無償化
不妊治療費助成	子どもを授かりにくい夫婦が受けた不妊治療の一部を助成 ▶ 一般不妊治療/自己負担額の2/3(1回10万円上限3回) ▶ 生殖補助医療/自己負担額(採卵を伴う場合1回15万円・採卵を伴わない場合1回7万5千円上限最大6回)
妊婦安心出産サポート事業	妊婦健康診査や出産に係る交通費の一部を三笠市商工会が指定する商品券で助成(妊婦一般健康診査14回、出産1回の計15回分上限/1回あたり1,000円分の商品券を支給)
乳児紙おむつ購入費用助成	満1歳を迎える前月まで月7,000円分の商品券を交付
保育料、保育所・認定こども園副食費無償化	保育所使用料および保育所・認定こども園副食費を無償化
小中学校給食費無償化	小・中学校の給食費を無償化
インフルエンザ予防接種費用助成	18歳以下のインフルエンザワクチン接種費用を助成
ブックスタート事業	4カ月健診にあわせて絵本2冊と読み聞かせアドバイス集を交付
▶▶ 教育	
制度	内容
スポーツ環境充実事業 吹奏楽演奏者招致事業	プロの指導者を派遣 ▶ 少年野球/株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント(小・中学生) ▶ 少年サッカー/株式会社コンサドーレ(保育所・小学生) ▶ 吹奏楽/札幌交響楽団(三笠小学校・三笠中学校)
学力向上未来塾	学習習慣の定着と学力の向上を目指し、教員OBや私塾経営者などを講師とする放課後学習を実施
親子英語教室	外国人や外国語指導助手などを講師とする親子で参加できる英語教室を実施
▶▶ その他	
制度	内容
UIターン新規就業支援事業	東京圏から移住した場合で、北海道のマッチングサイトに掲載された企業などに就業、もしくは起業した場合に移住支援金を助成(単身60万円、世帯100万円)
遠距離通勤助成	札幌市などに遠距離通勤されている方に、通勤費用の一部を三笠市商工会が指定する商品券で助成(最大で月10,000円助成)
シングルマザー安心サポート事業	高等職業訓練促進給付金を受給して資格取得を目指すシングルマザーの方に、就学準備金、通学費、引越代や家賃を助成